

北青会

52nd

HOKUSEIKAI since 1961

vol. 211

今期テーマ

不撓不屈

社団法人 北九州青年経営者会議



〒806-0006
北九州市八幡西区屋敷2丁目14-34
TEL(093)863-0157
FAX(093)863-0404
E-mail: mail@hokuseikai.com
URL: http://www.hokuseikai.com



会長挨拶

第52期会長 入船 崇志

(52期)

早いもので4ヶ月が過ぎました。当会では今期に入って間もなくボランティア事業「聖小崎ホーム春のイベントタケノコ掘り」を実施、また5月には北九州初の街コン企画として輝かしい実績を残した「黒こん」(有志会員主催事業)を全面支援するなど、例年になくスピード感溢れる活動を展開しております。

特筆すべきは、多くの事業が従来の枠にとられない初の試みであったことです。

これらを成功に導いたことで、会員が今後の取組みに向けて大きな自信を得たことは間違いありません。

私は何より、今期当初より会員のなかに積極的な姿勢が感じられたことを嬉しく思っております。

さて、次はいよいよ9月2日、先日オープンしたばかりの黒崎びびしんホール、曲里の松並木公園に於いて盛大に開催させて頂く、その名も、黒崎大文化祭『黒フェス』です。

このイベントは、来年に

迫った北九州市制50周年のPRと、文化・交流拠点地区各施設の開設記念を兼ね、文化的側面から地域活性化を促す契機、言い換えれば黒崎カルチャームーブメントの火付けを目指して開催するもので、当日は地域振興や災害支援活動に積極的なことで知られるアーティストと泉合しげる氏の公演をはじめ、学生、市民グループによる各種パフォーマンス披露や麺料理コンテストなど、老若男女問わず終日お楽しみ頂ける文化的要素の高い様々な企画を実施する予定としております。

黒崎は今、大きなチャンスを迎えております。しかし、この文化・交流拠点地区が今後地域活性化の中心的役割を果たしていくことができるか否か。それにはまず、文化振興とまちづくりの一体性を、広

く、深く市民意識のなかに浸透させなければなりません。そのためには、古典、伝統といった特定の分野に注力するのではなく、あらゆる世代と嗜好に響く展開、即ち多様な消費者ニーズに応える戦略的運用スキームの構築が不可欠であり、今後、当会もこのソフト面をしっかりとサポートして参りたいと考えております。

その意味で、私は『黒フェス』が、施設利用の新たなアプローチとして、その後の活用モチベーションを増

進させるとともに、黒崎地区に“文化発信・文化の薫るまち”という新たな活性化のキーワードを与える契機となるものと期待しております。

もちろん、今期はこれ以外にもまだ数多くの事業が控えております。

今後地域社会の発展のため会員一丸となつて取り組んで参る所存ですので、皆様には引き続きご理解、ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

4月総会



事務局次長
中西 享嗣(56期)

平成 24 年 4 月 11 日、千草ホテルに
おいて 52 期総会が開催されました。

本総会は北青会の今期 52 期体制
における活動を決定する大事な行
事ですが、全員参加には「歩届かな
かったことが悔やまれます。

総会は阿部副会長の開会宣言よ
り始まり、次いで前期松尾専務理
事より平成 23 年事業報告並びに収
支決算報告がなされました。

監事の藤吉 O B による監査報告の
後、議案を諮り全会一致で承認さ
れました。

引き続き、入船会長より 52 期事
業計画案、上野専務理事より予算
案について報告がなされ、こちらも全
会一致で承認可決されました。



第 4 号議案「特別委員会の設置」

第 5 号議案「特別会計から一般会計へ
の繰り戻しの件」、第 6 号議案「前期
繰越金の変動に伴う予算の理事会
権限による変更にかかる事前承認の
件」、第 7 号議案「社団法人会計準
拠のため理事会権限による予算の変
更にかかる事前承認の件」について
も、全会一致で承認され無事総会を
終了する事ができました。

本総会で決議された内容を基に
1 年間北青会活動が行われていきま
す。

社会貢献活動等を通じてながら、今
期末を迎えた時には会、ならびに会
員一人一人が成長を実感できるよう
に、承認された事業を行っていきま
しょう。

最後になりましたがご多忙中に
も関わらず、本総会にご出席いた
だきました監事の篠原 O B、藤吉 O B、
本当にありがとうございます。ま
た、急なお願ひに関わらず、篠原 O B
には、所属されていた当時の「北青会
について」の貴重なお話も聞かせてい
ただきました。重ねて、感謝を申し
上げます。

そしてスムーズな議事進行にご協
力いただいた会員の皆様、どうもあ
りがとうございました。



例会運営委員会
渡部 圭三(55期)

去る 5 月 9 日に北九州ハイ
ツにおいて 5 月度例会が行わ
れました。52 期がスタートして
初の講師月でした。

5 月例会の講師は北九州市
赤十字血液センター管理課長
松田敦志様でした。

多忙な中お越し頂き、赤十
字の業務内容、血液センターの
役割などお話し頂きました。
献血した血液のそれからの
流れなどお話し頂き、これから
の季節は血液が不足きみにな
る事、年々献血をさせていただ
ける方が減ってきている事など、
現在の献血事業での課題をお
話し頂き、我々が献血に貢献す
る意義を深く感じる事がで
きました。

また、血液は人工では作る
ことができないため、全ては市
民のボランティア精神がたよ
りであることが大変よく理解
できました。



今回司会を担当させて頂
き、途中で詰まるなどあり反省
するところが沢山ありますが、
皆様方のご協力を頂き無事に
終えることができた感謝申し上
げます。

5月例会

6月拡大例会



活性化委員会 副委員長
下村 和弥(58期)

平成 24 年 6 月 13 日(水)に千
草ホテルにて拡大例会を開催い
たしました。

当日は、30 名をこえるオプ
ザーバーにご参加いただき、活気
ある拡大例会となりました。今
回の拡大例会ではオブザーバー
の皆様は、北青会の活動内容を
知って頂くためにスライドショー
をご覧いただいたあと、各委員
会に分かれ 5 分間の委員会説
明を行いました。

私は、活性化の年間活動を報
告したのですが 5 分という時間
は思っていた以上に長く、時計を
見るとまだ 2 分程しか経ってい
ないことに気付きました。これはマズイ
と困っていたところに、黒木委員
長が今までの経験や思いを話し
ていただき、助けられることと
なりました。

限られた時間の中でオブザー
バーの皆様は北青会をアピール
する難しさを痛感しました。

私は、この度学んだことを今
後の会員募集活動に役立ててい
きたいと考えております。



会員の皆様には、一人でも多
くの方に北青会に入会してい
ただき、私達と一緒に様々な活
動をしていけるようオブザー
バーの方への継続的なフォ
ローをお願い致します。

最後になりますが、拡大例会
にご参加いただきましたオブ
ザーバーの皆様、現役会員の皆
様、本当にありがとうございます。

黒崎 KUROSAKI GOUKON PARTY

平成24年5月12日(土)第1回「黒こん」を黒崎地区にて開催させていただきました。実行委員会の立ち上げから開催当日のお手伝いまで入船会長をはじめ、会員の皆様方には多大なるご支援、ご協力をいただきこの紙面をお借りし改めて御礼申し上げます。開催当日は41店舗の飲食店の皆様、1,051名の方々にご参加をいただき数年ぶりに「黒崎の賑わい」を演出できました。開催後早速次回開催を望むお声をいただいております。しかしながら、様々な反省点、ご批判もいただいております。実行委員会一同、今回の反省点をしっかり検証し次回以降につなげて参りたいと考えております。次回開催の折には会員の皆様方へ無理なお願いをすることもあるかと思いますが、ご協力の程心よりお願い申し上げます。



第1回「黒こん」実行委員会
実行委員長
福島 寛(55期)



ロンドン五輪男子重量挙げ105kg超級日本代表 太田和臣選手 公開激励会



広報メディア委員会 委員長
松田 正(52期)

平成24年6月28日(木曜日)に、黒崎井筒屋屋外ステージでロンドン五輪男子重量挙げ105kg超級日本代表太田和臣選手の公開激励会(支援金贈呈式)を開催致しました。

オリンピック前の大変忙しい中にもかかわらず、太田選手ご本人にも長い時間お付き合いただき、本番へ向けた決意表明などを力強く語って頂きました。その後は詰めかけた市民の方々からの写真撮影のリクエストにも気さくに応じて下さり、競技中の険しい表情とは違う優しい笑顔を垣間見ることができました。

太田選手激励の為に横断幕作成にご協力下さいました黒崎副都心開発推進会議様、黒崎はしご酒大会実行委員会様ならびに、その横断幕を掲示させて頂いております黒崎商店組合連合会様、誠に有難うございました。そして、支援金にご協力頂きました地元市民の皆様にも厚く御礼申し上げます。

太田選手の出場は8月7日深夜の予定です。本誌が皆様のお手元に届く頃には終了しておりますが、引き続き北九州の星「太田和臣選手」を皆で応援していきましょう。

太田和臣(おた かずおみ)
1986年7月1日生 地元北九州市出身。
身長183cm、体重145kg。
福岡県立八幡中央高等学校から九州国際大学に進学。
現在九国大職員(ウエイトリフティング部コーチ)。
全日本ウエイトリフティング選手権105kg超級で
2007年から2012年まで6連覇
＜スナッチ、ジャーク、トータル＞のジュニア日本と大学の公認最高記録、及びスナッチ、トータルの日本記録保持者。
ロンドン五輪男子重量挙げ105kg超級日本代表。



容をお聞きしていくうちに、信用金庫の一職員としてだけでなく、それ以外の形でも地域の活性化のお手伝いをしたいという気持ちが大きくなっていました。今後は北青会会員として様々なイベントへ参加し地域の活性化を図っていくと共に、日々の活動を通じて自分自身の自己研鑽を積んで参りたいと思っております。また、このようなチャンスを与えて頂いた先輩にも感謝申し上げます。まだまだ分からないことも多く、ご迷惑をお掛けすることもありますがどうぞよろしくお願い申し上げます。



岩藤 寛(54期)

この度北青会に入会させていただきました。福岡ひびき信用金庫の岩藤寛です。諸先輩方から北青会の活動内

ようこそ北青会へ
新入会員



聖小崎ホーム春のイベント たけのこ 堀り

孟宗竹のはんごうで炊くタケノコご飯にしてふるまい、子ども達、先生達とともに我々会員も旬の味覚を堪能しました。

今回ご近所の方より「トイレが大変でしうから」と当日に大変有難いお申出を頂き、お言葉に甘えさせて頂き、合わせて高槻市民センターにも駐車スペースとトイレをお借りしました。

そして、今回の趣旨を理解していただき、所有する山を開放していただいた村上様、食材・備品を提供いただいた芳野OB、大奮発のオーダブルをご用意いただいた藤吉OBなど皆様の温かいご協力のおかげでイベントを無事終了することが出来ました。北青会の活動は地域の



社会貢献委員会 副委員長
小田 泰三(62期)

去る4月15日(日)、子ども達に自分達で採った食材をその場で調理し、食の大切さ、旬の食べ物の美味しさを知っていただきたく、聖小崎ホームの子どもたちを北青会の歴史上初の試みとなる「タケノコ掘り」に招待しました。場所は八幡東区の某山中です。

注意事項の説明、掘り方指導終了後、各班にサポーター会員を配置しタケノコ掘りを開始しました。

山中至る所で「見つけた!」という子ども達の声が飛び交い、結果的には100本近くのタケノコを収穫することができました。採ったタケノコは、その場で炭火焼きと



皆様の理解協力により成り立っているものであり、決して北青会のみで成り立っているのではないと再認識できる有意義なイベントとなりました。ご協力いただいた皆様ありがとうございます。



地域の清掃・ 防犯パトロール



地域交流委員会 副委員長
室園 忠宏(59期)

5月23日(水)18時45分より黒崎駅周辺にて防犯パトロール&ゴミ拾いを行いました。私は担当委員会ということで若干早く集合場所に到着して他の会員の到着を待っていました。集合時間に近づくにつれて次

OB・現役親睦 ゴルフ大会



ゴルフ会幹事
牧 裕高(55期)



毎年恒例のOB・現役親睦ゴルフ大会を平成24年4月18日(水)西日本カントリークラブにて開催しました。初春穏やかな晴天に恵まれ40名を超える参加者と共にゴルフを通じて楽しく汗を流しつつOBの諸先輩方と現役会員とが親睦交流を深めました。

ゴルフ会は当会発足以来の歴史ある活動であり、身の引き締まる思いで幹事を務めさせて頂きました。

さて競技には結果が付きものであります。シングルプレイヤー勢揃いのOB会員と若さで挑戦

する現役会員との真剣勝負の結果、今回は現役会員に時の運があり福島常務理事が優勝しました。別会場に場所を移し表彰式を行い、その後は和気藹々とした懇親会となり益々懇親を深めることができました。

ゴルフ会は近郊のコースを巡回開催します。ゴルフ経験者はさらなる上達のため、初心者には経験者の丁寧なアドバイスを活かした経験の場となるよう趣向を凝らした企画をしています。今後も皆様の参加をお待ちしています。

名が美しくなった夜の黒崎を再度パトロール?に出かけたようです。疲れているにも関わらず苦勞様でした!

第に会員も集まってきましたが、まだ肌寒いせい口数も少なく身震いしている人ばかりです。「今からパトロールというのに大丈夫かな?」と、少し心配しながらも防犯パトロールと清掃活動をスタート!黒崎で飲食する機会の多い会員ですが今日は社会貢献である「防犯パトロールと清掃活動」

をしっかりと行います。日頃お世話になっている町が安全で美しくなるのは気持ちいいですね。みんなで、ひとつ残らず落ちているゴミを拾いました。ゴミ袋がいっぱいになることはありませんでした。これは、ゴミを捨てる人が少なくなってきたからでしょう。喜ばしいことではあります。また、ゴミのポイ捨てがなくなったわけではありません。いずれ、私達会員がゴミ拾いをしようとしても、ゴミが全くないという状況になれば良いのですが。

ゴミ拾いの事は書きいてしまいましたが、防犯パトロールの方も何事も無く、無事に終えることができました。ご参加いただいた会員の皆様、ありがとうございました。

余談ですが、終了後、会員数



黒崎ひびしん ホール開館



広報メディア委員会 委員長
松田 正(52期)

7月1日に「文化・交流拠点地区」として黒崎に誕生したのが、北九州市立黒崎文化ホール（通称・黒崎ひびしんホール）です。

黒崎地区の中心に位置する黒崎ひびしんホールは、大ホール・中ホールを中心とした機能性に優れた実に現代的な施設となっております。

オープニングの直前まであいにくの空模様でありましたが、開館に携わった方たちの思いが通

じたのか素晴らしい天気になりました。

大勢のご来賓の方々が出席され、様々なオープニングイベントが催されました。

私達北青会も、この記念すべき日に華を添えるべく会員の手で飲食の物販を行い、ご来場された方々をおもてなしさせて頂きました。

黒崎を拠点に活動をする私たちにとって、黒崎ひびしんホールの開館は大変喜ばしいことであ

り、黒崎の活性化の為に大きな財産となることは間違いありません。

我々北青会も9月2日にはこの場所で大変なイベントを開催させて頂きます。

今後も、文化と人の交流の為に無くてはならないものだと思っております。

「文化の薫る街・黒崎」を目指して北青会も共に成長出来る様、精進して参ります。

献血



社会貢献委員会
永長 洋之(60期)



6月18日(月曜日)に、相生町の赤十字血液センターにて、献血を実施させていただきました。当日は、あいにくの悪天候であったに

も関わらず、会員やOBの先輩方をはじめ、大勢の皆様方にご協力いただきまして、来場者 50名、成分献血12名、400 ml献血20名の成果をあげることが出来ました。誠にありがとうございます。

しかしながら、血液は成分により有効期限があることから、一時期に献血者が集中すると、期限切れが発生し、医療機関への安定供給に支障をきたす恐れがあります。皆様からの善意の献血を無駄にすることなく最大限に被災地等の医療に活用できるように、一時期に偏ることのない継続的な献血活動が必要であります。北青会の「友と友との絆」を最大限に発揮しながら、献血を通して、社会貢献を行っていきたいと思いますので、今後とも献血へのご支援を賜りますようお願いいたします。

第12回 起業祭おどり



地域交流委員長
立石 義勇(52期)



地域交流委員会、委員長の立石義勇です。

11月4日に開催される北青会主管運営事業である起業祭おどりは今年で12回目を迎えます。3月に立ち上がった実行委員会では、これまでにない趣向を取り入れようと努めて参りました。起業祭の中でも柱となるイベントであり、これまで継続して来られたのも先輩方、諸団体、会員の努力があったのだと感じております。

起業祭おどりは、例年行われてきておりますコンテスト部門、パフォーマンス部門の2部門があります。

コンテスト部門にはより幅広い年齢層の方に参加していただくためにジュニア部門と一般部門の2部門を考えており、パフォーマンス部門にもこれまでとは異なった賞を創設できないかと考えています。

小、中学生のダンスチームを増やすことにより、これから先の起業祭おどり、また起業祭自体を盛り上げていこうと思っております。

今後、様々なイベント等に参加し起業祭おどりのPRをやっていこうと思います。また、少しでも多くの新規チームの参加を望むところであります。会員の皆さん、第12回起業祭おどりが盛大に開催できるようご協力の程、よろしくお願い致します。



活動内容

4月

- 3日(火) 北九州JC・松尾就章座談会(千草ホテル)【入船】
- 3日(火) 副都心黒崎開発推進会議常任幹事会(黒崎市民センター)【入船】
- 3日(火) 理事会(事務局)
- 4日(水) 幹部会(事務局)
- 6日(金) 北九州市立年長者研修学校周望学舎・穴生学舎入学式(八幡市民会館)【阿部】
- 7日(土) 聖小崎ホームお花見と模範店(聖小崎ホーム園庭)【福島】
- 9日(月) 黒こん実行委員会(事務局)
- 11日(水) 総会(第607回例会)(千草ホテル)
- 13日(金) 広報委員会(事務局)
- 15日(日) 聖小崎ホーム春のイベントだけのこ堀り(八幡東区高槻小学校近隣の山中)
- 18日(水) 52期「OB・現役親睦ゴルフ大会」(西日本カントリークラブ)
- 20日(金) 味取会(だいの花)
- 20日(金) 第1回黒崎ひとづくり・まちづくり推進委員会(黒崎地区中心市街地活性化協議会会議室)【入船】
- 23日(月) 八幡夢みらい協議会次年度検討委員会(ワシダ本社)【入船】
- 26日(木) 北九州地域経済団体連携フォーラム【上野】
- 26日(木) 起業祭おどり実行委員会

5月

- 1日(火) 副都心黒崎開発推進会議常任幹事会(黒崎市民センター)【入船】
- 1日(火) 理事会(事務局)
- 2日(水) 幹部会(事務局)
- 9日(金) 例会【第608回例会】(北九州ハイツ)
- 10日(木) 八幡西安全・安心推進連合会定例会(八幡西警察署)【松尾(智)】
- 10日(木) もったいない総研委員会(北九州市商工貿易会館)【中西】
- 12日(土) 黒こん(黒崎中央公園受付)
- 16日(水) 第1回全体会議(市制50周年プレイベント)(事務局)
- 18日(金) 福岡ひびき経営大学講座・講義(福岡ひびき信用金庫本店大ホール)
- 18日(金) 味取会(レンズチャイナ)
- 18日(金) 第2回黒崎地区中心商店街回遊性向上研究会(黒崎市民センター)【入船】
- 21日(月) 北九州市黒崎地区中心市街地活性化協議会幹事会(北九州市黒崎市民センター)【入船】
- 23日(水) 北九州活性化協議会理事会(北九州市商工貿易会館)【入船】
- 23日(水) 地域の清掃・防犯パトロール(黒崎ベスタリアンデッキ)
- 24日(木) 第12回起業祭おどり実行委員会(八幡東区役所)
- 26日(土) 北九州国際交流団体ネットワーク総会(九州国際センター)【入船】
- 29日(火) 北九州市黒崎地区中心市街地活性化協議会(ニューハートピア)【入船】

6月

- 1日(金) 黒フェス全体会議
- 3日(日) 黒崎ひびしんホール現地使用説明会(黒崎ひびしんホール)
- 4日(月) 八幡みらい協議会幹事会(福岡ひびき信用金庫3階会議室)【入船】
- 4日(月) 理事会(事務局)
- 5日(月) 副都心黒崎開発推進会議常任幹事会(黒崎市民センター)【入船】
- 5日(火) 幹部会(事務局)
- 5日(火) 北九州空港振興協議会定例理事会(毎日西部会館5階中ホール)【入船】
- 6日(水) 瓦葺入れのタウンミーティング(北九州国際会議場)
- 8日(金) 副都心黒崎開発推進会議選考委員会(黒崎市民センター)【入船】
- 10日(日) 黒崎ひびしんホール現地使用説明会(黒崎ひびしんホール)
- 13日(水) 拡大例会【第609回例会】(千草ホテル)
- 14日(木) ゴルフ練習会(小嶺ゴルフパーク)
- 14日(水) 地域交流委員会(事務局)
- 15日(金) 9/2プレイベント全体会議(事務局)
- 15日(金) 福岡ひびき経営大学講座・講義(福岡ひびき信用金庫本店)【上野】
- 16日(土) 穴生学舎ふれあいスポーツ大会(北九州市立北九州穴生ドーム)【阿部】
- 18日(月) 献血(北九州赤十字血液センター)
- 19日(火) もったいない総研委員会(北九州市立貿易会館6階)【坂上】
- 19日(火) 活性化委員会(事務局)
- 19日(火) 副都心黒崎開発推進会議選考委員会(黒崎市民センター)【入船】
- 19日(火) 例会運営委員会(事務局)
- 20日(木) ゴルフ会(九州ゴルフ倶楽部八幡コース)
- 21日(木) 味取会(八幡屋)
- 22日(金) 黒崎地区中心商店街回遊性向上研究会(黒崎市民センター)【入船】
- 22日(金) 広報・メディア委員会(事務局)
- 22日(金) 9/2プレイベント全体会議(事務局)
- 23日(土) 生涯現役夢追込入塾式(西日本総合展示場A1M3階)【阿部】
- 26日(火) キラヴァンツ北九州後援会理事会・定時総会(毎日西部会館9階ホール)【福島】
- 26日(火) 活性化委員会・地域交流委員会(事務局)
- 28日(木) 周望学舎スポーツ大会(北九州市立総合体育館)【阿部】
- 28日(木) 北九州国際交流協会理事会(九州国際センター)【入船】
- 28日(木) 起業祭おどり実行委員会(八幡東区役所)
- 28日(木) ロンドンオリンピック太田和臣選手支援会贈呈式(八幡ロイヤルホテル)【入船・上野・中西】
- 29日(金)

北九州市制50周年記念プレイベント 黒崎大文化祭『黒フェス』



黒フェス実行委員会
実行委員長
坂上 慎一 (53期)

いよいよ翌年に迫ってきました北九州市制50周年。

我々北青会はプレイベントと銘打って『黒崎大文化祭 黒フェス』を、7月1日に開館致しました北九州市立黒崎文化ホール(通称 黒崎ひびしんホール)にて平成24年9月2日(日)に開催することになりました。内容は昼・夜の二部構成となっております。

昼間のイベントは、黒崎ひびしんホール内と曲里の松並木公園(黒崎ひびしんホール野外芝生広場)を使った大人から子供まで一緒に楽しめるイベントを計画しています。

ホールイベントは八幡中央高校書道ガールズによる書道パフォーマンスをはじめ、ハンドベルコンサート等の文化的要素盛りだくさんの内容となっております。

夜は大ホールで泉谷しげるさ

んのライブコンサートを行います。泉谷さん招へいに関しては会長自らが東京へ打ち合せに行き、このイベントの趣旨を伝えてご賛同を頂きまして実現した特別企画となっております。

まだ当日までは少し時間がありますが、これまでご協力を頂いております関係諸団体の皆様、そして今も尚様々な準備で活動している担当委員会の皆さん、最後まで精一杯頑張ります。



都内某所にて泉谷しげるさんを囲んで



市制50周年プレ事業

編集後記

毎日暑い日が続きます。

節電の夏ですが、クーラーをガマンし過ぎて熱中症などのニュースも聞く昨今です。

くれぐれもご自愛下さい。

広報メディア委員会 S・I



野田 琴羽(ことは)ちゃん

第2子誕生

野田昇一(52期)

3月13日(火)に第2子が誕生しました。顔立ちが父親似の可愛い女の子でした。また、産声も先生が驚く程の大声で、こちらも父親譲りで家族で大笑いしました。これからは家族4人で楽しい家庭を築いていければと思います。今後とも宜しくお願いいたします。